

# 『金属材料・製品の機械特性評価と組織観察』 受講報告

技術第1班 遠田 明広

## 1. 目的

金属材料や製品の設計、製造において、強度、硬さ等の機械特性は品質を左右重要な指標となる。また、金属組織は機械特性と密接な関係にあり、これらの評価品質管理の他、研究開発や不良原因究明に用いられる。本研修では万能試験機、硬さ試験機を用いた機械特性の評価手法を学び、また、金属組織と機械特性との関係について理解を深め、試料作製装置、顕微鏡を用いた、組織観察試料の作製、観察手法を習得することを目的とする。

## 2. 主催

公益財団法人山形県産業技術振興機構

## 3. 会場

山形県工業技術センター庄内試験場

## 4. 研修期間

令和2年10月20日～21日

## 5. 研修内容

講義、実技講習

## 6. 日程

<一日目>

9:00～10:25 講義①

『金属材料の基礎、金属組織試験法』

JFE テクノリサーチ(株)営業本部

専門技監

木村 秀途 氏

10:35～12:00 講義②

『強度試験法、硬さ試験法』

(株)島津製作所 分析計測事業部

垣尾 尚史 氏

13:00～16:00

実技講習『強度試験』

山形県工業技術センター庄内試験場

荘司 彰人 氏

岩松 新之輔 氏

<二日目>

13:00～16:00

実技講習『硬さ試験』

山形県工業技術センター庄内試験場

叶内 剛弘 氏

13:00～16:00

実技講習『金属組織試験』

山形県工業技術センター庄内試験場

熊倉 和之 氏

## 7. 受講して

今回の講座は、自分が担当している4M実験の内容とほぼ同じだった。受講して、理解度が格段に上がり、講師の方々の言い方、伝え方なども学べたので、これからの実験に活かしていきたいと思います。

また、山形工業技術センター庄内試験場の試験機を見ることが出来た。その中で、万能試験機を使用しましたが、操作も簡単で非常に良かった。学内の万能試験機が古いため、更新時の参考になると思いました。